

長崎森林管理署交渉（全国林野関連労働組合長崎森林管理署分会）  
議事要旨

1 日 時 平成26年12月18日（水） 16:18～17:14（56分）

2 場 所 長崎森林管理署 会議室

3 出席者

長崎森林管理署	中原 一則	署長
同	岩下 隆徳	次長
同	小原 豊治	総括事務管理官

全国林野関連労働組合長崎森林管理署分会		
同	牧瀬 和孝	執行委員長
同	甲斐 孝生	副執行委員長
同	内海 康雄	書記長
同	野田 祐治	執行委員
同	出田 正哲	執行委員

4 交渉事項

- （1）平成27年度事業に係わる安全対策及び勤務条件について
- （2）組織・要員の实態等に伴う現場管理業務等の見直しについて
- （3）その他（事務改善、公務員宿舎関係等）

5 議事概要

- （1）平成27年度事業に係わる安全対策及び勤務条件について

組合）平成27年度の業務については、事業実行体制の確立、現場管理機能の確保、課題解消に向けて取り組み、地域振興・地域林業の確立に向けた国有林野の具体的役割を明確にすることを目指しつつ職員の勤務条件・安全確保の確立を図ること。

当局）昨年4月からの一般会計移行に伴い、森林整備協定など民国連携を一層推進している状況の中で、職員の労働加重とならないよう現在の実行体制を鑑み職員の協力を得ながら、業務委託化の推進とその問題点の改善を図り、職員の安全を確保しながら、計画的・効率的に進めて参りたい。

- （2）組織・要員の实態等に伴う現場管理業務等の見直しについて

組合）要員が減少し、事業量が増となり職員への業務が過多となっている。今後、伐採系森林整備及び主伐・再造林の事業量が増加するとなれば、現状の現場管理業務の実施体制では更に労働過重となるが、職員の勤務条件の低下を招かないようどうする考えか。

当局）要員が減少したことに加えて、一般会計制度下の業務等により負担が生じている状況であるが、今後、調査業務の委託や非常勤職員の配置、収穫調査の簡素化、事務の改善等について検討し、職員への過度な負担とならないよう努めて参りたい。

(3) その他（事務改善、公務員宿舎関係等）

組合) 旅費・謝金等システムが27年4月から導入されるが、職員への十分な習熟期間等がなければ本番稼働の際に正確な処理ができず、請求漏れ等の混乱を招き業務の負担が大きくなるが、円滑な導入に向けてどうするのか。

当局) 旅費・謝金等システムについては、今後局での説明会等実施されると聞いている。システムが円滑に導入できるようマニュアルを活用し局と連携しながら、職員への負担がないよう努めて参りたい。

組合) 庁舎・宿舎整備については、執務環境の改善や宿舎の設置、入居者の修繕要望を踏まえ勤務条件及び生活環境が低下することがないようにすること。

当局) 庁舎・宿舎整備は、入居する職員へ修繕箇所の状況を把握するなどして修繕等を実施しているが、修繕等が必要な箇所については早急に対応できるよう努めて参りたい。